

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	87	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	報道機関への情報提供		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.35人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,414千円 (うち人件費 3,115千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あひこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	報道機関へ適切に情報提供を行うことにより、広く市民に市政への関心と参加を促し、市内外へ市の施策などをアピールする。					
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> 記者会見の内容や日程などの連絡調整、資料の送付 柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付 行事予定表の調整と送付 計報の連絡 新聞、テレビの広告 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> 毎月 記者会見の内容や日程などの連絡調整、資料の送付 定例・臨時議会ごと 柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付 毎月 行事予定表の調整と送付 計報の連絡 新聞、テレビの広告随時 記者会見用バックボードの購入 					
		当該年度活動結果指標	情報提供件数	単位	件	想定値	85	実績値			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件	85	85	
3年後	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件	0	85	
最終(概ね5年後)	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件	0	85	
(7) 事業実施上の課題と対応	情報の所管課との連携を図る必要がある。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		広告料	121	広告料	119	広告料	119	広告料	119		
		定例記者会見	0	定例記者会見	0	定例記者会見	0	定例記者会見	0		
		記者クラブへの情報提供	0	記者クラブへの情報提供	0	記者クラブへの情報提供	0	記者クラブへの情報提供	0		
準備品購入 (記者会見用バックボード)	*	180									
予算(済)額	合計		121	合計		299	合計		119		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	90	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源		121		209		119		119			
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.35	換算人数(人)	0.35	換算人数(人)	0.35	換算人数(人)	0.35			
正職員人件費	3,185		3,115		3,115		3,115				
嘱託職員報酬額	0		266		266		266				
臨時職員賃金額	0		0		0		0				
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,306		3,414		3,234		3,234				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	38.89千円/件		40.16千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	市民の行政参加を促し、市民自治を行政と市民との共通認識とするために、多様な情報媒体を通じて市の施策などを積極的に情報提供していく必要がある。また、市の魅力を市内外にアピールするためにも、市内で行われる行事や、市の施策などを広く報せる必要がある。新聞、ミニコミ紙などは市民の目に触れる機会が多く、高い広報効果が見込める。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か?	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	85	85	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件)	(f/b) × 100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	3,414	△108	<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	2.49		単位	費用単位	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100			
		件	10万円						

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表(平成28年度)

Header table with columns: 事業コード (97), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 27, 28, 29, and 30.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, etc.) and a comment field.

事務事業評価表(平成28年度)

Header table with columns: 事業コード (1822), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 27, 28, 29, and 30.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.